

在鸣门 2023 年 9 月 总第 195 期

来自中国的邮轮 中国からのクルーズ船

9 月 15 日，来自中国上海的邮轮停靠德岛的小松岛港，在此之前已经多次来到德岛，携带大批游客来到德岛体验。根据官网介绍，停靠德岛期间，游客可以去游览鸣门漩涡以及大塚国际美术馆，或者在德岛游玩中央公园、观看和体验阿波舞表演、蓝染等项目。预计 10 月份还将停靠德岛两次，港口设有专门拍照的地方，感兴趣的不妨来看看。

9 月 15 日に、中国・上海から来た観光クルーズ船が徳島の小松島港に寄港しました。すでに何回も来て、多くの観光客を連れてきました。運航会社のホームページによると、鳴門の渦潮や大塚国際美術館を観光するほか、徳島中央公園や阿波踊りの鑑賞と体験、藍染めなどを楽しむことができます。10 月にも 2 回寄港する見込みです。小松島港には見学エリアを設置しており、もし興味がありましたら見に行ってください。



一家中餐店 一軒の中華料理店

前几天，听说附近的一家中餐店要暂停营业了。这家餐厅我偶尔去，经营餐厅的是一对夫妇，来到鸣门有十多年了，饭菜很地道。某天下班，来到店里和店主闲聊，在知晓真的要停业后，就请老板做了一份拿手菜。老板稍微思考了一会儿，随后在厨房里开始掌厨。不一会儿，一份青椒豆腐皮炒肉就端了上来。比起正常的套餐，看起来明显逊色了许多，不过味道可是超出了以往的饭菜。

最近、近くの中華料理店が閉店されると聞きました。たまに行っていたお店で、中国人夫婦二人で営業しています。鳴門市でもう十数年営業しており、料理も結構おいしいです。ある日、仕事帰りに店に入って大将さんに話しかけました。本当に営業停止するとわかったので、一番の得意の料理を頼みました。もちろんメニューには入っていません。大将さんはしばらく考え、調理場に戻りました。少し待っていると、湯葉ピーマンと豚肉炒めが出てきました。普通のセットに比べ

ると色はそこまできれいじゃないけど、味は今までの料理を超えていました。

之后了解到，两口子带着孩子，孩子在鸣门读小学、初中、高中，随后进入大学、读研究生。最近打算休息一下，在日本转转。希望一家人的生活越来越好。

その後、お話を伺うと店主夫婦は鳴門市に住んでいて、お子さんが小学校、中学校、高校、そして、大学、研究生まで進学しているそうです。

これからはしばらく休んで、日本のあちこちを回りたいと聞きました。よりよい生活になることを祝福します。



肉肉节和滑板 フードアートフェスタとスケボー

9月23日，在鸣门市赛艇中心前的停车场处举办了肉肉节，有将近40家的店铺参加其中，提供各种美食。舞台中心也有精彩的表演。傍晚时分，精彩的抽奖仪式开始了，大家都拿着手中的奖券，希望幸运女神降临到自己的身上。

9月23日に、鳴門市のボートレースの駐車場でフードアートフェスタが行われました。40件近くの店が出店し、おいしいグルメを提供していました。真ん中のステージでもいろんなショーが披露されました。夕方から待ち遠しい抽選が始まり、皆さん抽選券を確認しながら、いつ当たるかわくわく待っていました。



旁边的公园处也有滑板练习，小朋友们可以参加入门级的培训，有经验的选手则可以在一旁的场地尽情地展示自己地技艺。

近くのウズパークではスケートボードのイベントもありました。初心者を指導するコースもありますし、経験のあるベテランもプロのセクションで楽しむ

ことができます。



张家界图片展 张家界市写真展

作为中日和平友好条约签订 45 周年的纪念项目之一，张家界的图片展在鸣门市内之海综合公园的服务中心展出，展期持续到 10 月 26 日。现场有介绍两市的友好交流经历，张家界的景色照片，民族饰品，茶叶等物品，张家界学院学生们的作文也同步展出。填写调查问卷的市民，现场也提供了明信片作为礼品。欢迎大家前来游览打卡。

日中平和友好条約締結 45 周年のイベントの一つとして、張家界市の写真展を鳴門市ウチノ海総合公園パークセンターで開催しています。展示は 10 月 26 日までです。両市の友好交流の経緯や張家界市の写真、少数民族のグッズ、お茶などを展示するほか、張家界学院の大学生が書いた感想文も同時に展示しています。アンケートに協力された方にはポストカードをプレゼントします。ご来場をお待ちしています。





所属：鳴門市文化交流推進課

住所：鳴門市撫養町南浜字東浜 170 (〒772-8501)

TEL：088-684-1214／FAX：088-683-0237

E-mail：bunkakoryu@city.naruto.i-tokushima.jp

作成：吳 世康